

第十回中央教化研究会議の報告

1日時 九月七日(水) 八日(木)・一泊二日

2会場 朗峰会館 宿泊 朗峰会館

3目標

- ①七百遠忌を当面の目標とする教化活動の理念と活動計画をまとめること。
- ②そのための教化研究活動の組織化を図ること。
- ③それらの内容を資料教材として作成し宗門内外によびかけ具体化する方策を求めること。

4統一テーマ 報恩のための教化活動を推進しよう。

5分科会テーマ

第一 報恩教化の内容について

- ①「報恩の精神」をまとめる (イ)法華経・日聖人の報恩の教え (ロ)恩の歴史を教え直す (ハ)不知恩の姿を明らかにする (ニ)道徳的な「恩」と仏教的な恩とのちがいをわかり方をとらえる。(ホ)報恩を説くポイントを示す。(ヘ)報恩生活のすすめ、をまとめる。検討資料へ報恩のすすめ▽

第二 報恩教化の組織的実働について

- ①遠忌教化の組織化 (イ)遠忌を行政的・事業

的なものから信行・教化中心へ (ロ)教師の総意を反映し、参加できるようにする
(ハ)教化活動の地域での推進・持続・拡大
(ニ)地域教研の充実

②信行 年令別教化の内容と方策

(イ)少・青年 (ロ)壮年・老年 (ハ)婦人

③布教 文書による布教のすすめ方

(イ)ハガキ (ロ)教義・寺報・ポスター
等 (ハ)掲示伝道 (ニ)視聴覚 (ホ)教化の友

④地域教化 地域教研の推進と教化センター

第三 遠忌事業と教化活動との関連について

①遠忌事業内容と教化計画とのつながり

(イ)事業内容の意味と進展状況をつかむ
(ロ)それに対する意見要望を出して反映させ
(ハ)教化計画をつくり教化目標をはっきりさせ、教化本位の遠忌とする体制づくりをめざす (ニ)各寺、各住職教師の遠忌へのとりくみをまとめる。

②宗門の遠忌事業の姿勢と内容

③「私の寺の遠忌計画」

④遠忌をめざす教化活動プラン(第七回教研宣言)